

開催経緯

【推進会議】

第1回（平成28年10月31日）

- 海外の動向についての御報告
 - 田中絵麻氏（一般社団法人マルチメディア振興センター主席研究員） 「欧米におけるAIネットワーク社会推進に向けた動向 –将来ビジョンにかかる対話と提言–」
 - 事務局 「欧米の動向 –開発原則に関連する議論を中心に–」
- 構成員からの御発表
 - 城山幹事（影響評価分科会長） 「テクノロジーアセスメント及びリスクアセスメントの枠組みと体制 –『AIネットワーク化』に関する検討の前提として–」
 - 堀幹事（開発原則分科会技術顧問） 「『AI研究開発ガイドライン』へむけて」

第2回（平成28年12月15日）

- 平野幹事（開発分科会長）からのOECD技術予測フォーラム（Technology Foresight Forum:TFF）についての御報告
- 「AI開発ガイドライン」（仮称）の策定に向けた論点整理
- AIネットワーク化が社会・経済にもたらす影響とリスクの評価について議論

第3回（平成29年2月22日）

- AIネットワーク化が社会・経済にもたらす影響とリスクの評価について議論
 - 先行的評価（ユースケースとシナリオ分析）
 - 分野別評価（分野の区分）
- 国際的議論の用に供するためのAI開発ガイドライン案（ver.1.0）について議論
- 「AIネットワーク社会推進フォーラム」（国際シンポジウム）の開催についての報告

第4回（平成29年4月27日）

- ゲストスピーカーからの御発表
 - 三部開発原則分科会構成員 「自動的に行われる意思決定の透明性及び“right to explanation”に関する、Oxford・Alan Turing Instituteの論文と英国議会の動きについて」
 - 落合影響評価分科会構成員 「欧州におけるロボットと民事責任の議論」
- 「AIネットワーク社会推進フォーラム」（国際シンポジウム）についての報告
- 報告書の骨子（案）について議論
- 国際的な議論のためのAI開発ガイドライン案について議論
- AIネットワーク化が社会・経済にもたらす影響とリスクの評価（分野別評価）について議論

第5回（平成29年6月1日）

- 報告書（案）について議論

第6回（平成29年7月25日）

- 意見募集の結果についての報告
- 報告書（案）について議論

【開発原則分科会】

第1回（平成28年11月8日）

- 構成員等からの御発表
 - 平野分科会長 「AI-NW 研究開発8原則とロボット工学3原則」
 - 高橋構成員 「AI 開発ガイドラインについて –透明性と制御可能性を中心とした緒論–」
 - 中西構成員 「『利用者支援の原則』検討の方向性」
 - 栗原構成員 「制御可能性の原則についての意見」
 - 萩田構成員 「『安全保護の原則』の立場から見た開発原則8項目 –スマートネットワークロボットの観点から–」

第2回（平成28年12月13日）

- 平野分科会長及びクロサカ構成員からの OECD 技術予測フォーラム（Technology Foresight Forum: TFF）についての御報告
- 構成員からの御発表
 - 三部構成員 「英国・ルクセンブルク・ドイツにおける AI ネットワークに関する法制・動向調査」
- 「AI 開発ガイドライン」（仮称）の策定に向けた論点整理

第3回（平成29年2月16日）

- 海外の動向についての御報告
 - 田中絵麻氏（一般財団法人マルチメディア振興センター主席研究員） 「欧米における AI ・ロボティクスにかかる合意形成の動向 –欧州議会の報告と米国の非営利組織の開発原則から–」
- 「AI 開発ガイドライン」（仮称）の策定に向けた国際的議論の用に供する素案（たたき台）について議論
- 「AI ネットワーク社会推進フォーラム」（国際シンポジウム）の開催についての報告

第4回（平成29年4月20日）

- 「AI ネットワーク社会推進フォーラム」（国際シンポジウム）についての報告
- 報告書2017の骨子（案）について議論
- 国際的な議論のための AI 開発ガイドライン案について議論

第5回（平成29年5月30日）

- 構成員からの御発表
 - 三部構成員 「自動的に行われる意思決定の透明性及び “right to explanation” に関する、Oxford・Alan Turing Institute の論文と英国議会の動きについて」
- 報告書（案）について議論

【影響評価分科会】

第1回（平成28年11月10日）

- 構成員等からの御発表
 - 布施田参事官（内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付） 「人工知能と人間社会に関する懇談会」
 - 江村構成員 「人工知能間の交渉・協調・連携による社会の超スマート化 ―それぞれの目的の円滑な達成と互惠関係の形成―」
 - 林（雅）構成員 「AI ネットワーク社会の産業モデルと ICT インフラを中心に」
 - 山本以誠氏（株式会社野村総合研究所上級コンサルタント） 「AI ネットワーク化による影響及びリスクの分析・評価の進め方について」

第2回（平成29年1月23日）

- 「AI 開発ガイドライン」（仮称）の策定に向けて整理した論点に関する意見募集についての報告
- 海外の動向についての御報告
 - 田中絵麻氏（一般財団法人マルチメディア振興センター主席研究員） 「米国におけるAIの経済・社会への影響にかかる検討 ―IEEE と大統領府の二つの報告書にみるリスク対応の方向性―」
- 先行的評価（ユースケースとシナリオ分析）について議論
- 分野別評価に関する分野の区分について議論
 - クロサカ構成員 「分野別評価の考え方 ―試論―」
 - 東博暢氏（株式会社日本総合研究所主席研究員／融合戦略グループ長） 「複雑化する社会におけるAI ネットワーク化のエコシステム ―AI ネットワーク化による影響及びリスクの分析及び評価手法について―」

第3回（平成29年2月20日）

- 先行的評価（ユースケースとシナリオ分析）について議論
- 分野別評価（分野の区分）について議論
- 「AI ネットワーク社会推進フォーラム」（国際シンポジウム）の開催についての報告

第4回（平成29年4月20日）

- 構成員からの御発表
 - 落合構成員 「欧州におけるロボットと民事責任の議論」
- 「AI ネットワーク社会推進フォーラム」（国際シンポジウム）についての報告
- 報告書2017の骨子（案）について議論
- 分野別評価について議論

第5回（平成29年5月30日）

- 構成員からの御発表
 - 落合構成員 「欧州におけるロボットと民事責任の議論」
- 報告書（案）について議論

【合同会合】

開発原則分科会・影響評価分科会 合同分科会（平成 29 年 7 月 20 日）

- 意見募集の結果についての報告
- 報告書（案）について議論